

会計名		衣浦東部広域連合分担事業（共通経費）				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	課等長名	岡本 圭二	
9	1					1	作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。		主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の共通経費分の分担金 衣東共通経費 × 25.72%				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成15年度 ~				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）		衣浦東部広域連合分担金（共通経費）	
成果（できたこと）		5市が広域になったことにより、火災や救急出動の時間短縮が図れた。消防の広域化により、業務の効率化が図られた。							
課題（できなかったこと）		平成26年度に消防無線のデジタル化で約9億円の支出がある。（刈谷市負担分約2.3億円）							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度（決算）	22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（予算）	23年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,122,196	1,104,937	1,176,771	1,158,113	合計 1,176,771,469 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,176,771,469 円		
		一般財源	1,122,196	1,104,937	1,176,771	1,158,113			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		1,122,196	1,104,937	1,176,771	1,158,113			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	1					作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	衣浦5市の消防業務を広域で行うことにより、業務の効率化を図る。		主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の常備消防にかかる単独経費（刈谷消防署管内）の分担金				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成15年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）	
		【平成22年度】		【平成23年度】		【平成24年度】			
		<ul style="list-style-type: none"> 消火栓維持管理費 2,666基 貯水槽設置 1基 消火栓設置 41基 		<ul style="list-style-type: none"> 消火栓維持管理費 2,679基 消火栓設置 35基 		<ul style="list-style-type: none"> 消火栓維持管理費 2,685基 防火水槽取壊 3基 消火栓設置 60基 			
成果（できたこと）		5市が広域になったことにより、火災や救急出動の時間短縮が図れた。消防の広域化により、業務の効率化が図られた。							
課題（できなかったこと）									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度（決算）	22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（予算）	23年度事業費内訳		
	事業費 ①		82,950	79,501	66,967	80,890	合計 66,966,514 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 66,966,514 円		
		一般財源	82,950	79,501	66,967	80,890			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		82,950	79,501	66,967	80,890			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			消防団運営事業				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	2					作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団被服の更新を行い、消防団員の士気の高揚を図り、消防団の団結力を高め、消防団活動の充実を図る。				主たる内容	○消防団活動への支援 ○消防団活動服等消耗品に関する費用		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員			事業期間	~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入		・消防団活動支援 ・消防団活動服等購入	
成果 (できたこと)		消防団の活動を支援し、団員の活動服などを整備した。							
課題 (できなかったこと)		分団によっては定員に達していない分団もあり、年々団員数が減少している。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		9,144	3,753	3,433	3,791	合計	3,433,005 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,433,005 円	
		一般財源	9,144	3,753	3,433	3,791			
	職員人件費 ②		0	725	6,461	5,994			
	総事業費(①+②)		9,144	4,478	9,894	9,785			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			分団詰所管理事業				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	2					作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団詰所の保守管理を行い、消防団員が活動しやすい環境を整備する。			主たる内容	○分団詰所の維持管理に関する費用 ○分団詰所火災保険料 ○ホース乾燥塔点検手数料 ○分団詰所浄化槽清掃 ○分団詰所廃棄物処理委託料			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員		事業期間	~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 ホース乾燥塔点検 分団詰所下水道使用料 		<ul style="list-style-type: none"> 分団詰所光熱水費 分団詰所火災保険料 分団詰所下水道使用料 	
成果 (できたこと)		分団詰所の保守管理が適正に行われた。また、ホース乾燥塔の保守点検を行い、安全に使用することができるようになった。							
課題 (できなかったこと)		電球を省電力のLEDに交換するなど、節電を検討する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,644	1,552	2,176	1,879	合計	2,175,568 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,649,908 円	
		一般財源	1,644	1,552	2,176	1,879	役務費	257,280 円	
	職員人件費 ②		0	725	431	412	委託料	119,910 円	
	総事業費 (①+②)		1,644	2,277	2,607	2,291	使用料及び賃借料	148,470 円	
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			消防車等管理事業				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	2					作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団ポンプ自動車および資器材等の維持管理をし、消防団の消防力の充実を目指す。			主たる内容	○ポンプ車の消耗品に関する費用 ○ポンプ車の燃料に関する費用 ○ポンプ車の車検等に関する費用 ○ポンプ車の保険料に関する費用 ○ポンプ車の重量税に関する費用			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	消防団員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料		・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料		・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料		・ポンプ車消耗品購入 ・ポンプ車燃料費 ・ポンプ車車検等修繕料	
成果 (できたこと)		定期的に消防車の資機材を更新し、安全な消防活動が出来た。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称 (単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		2,984	3,843	3,438	4,470	合計	3,438,145 円	
	財源	特定財源	0	76	14	210	需用費	2,502,428 円	
		一般財源	2,984	3,767	3,424	4,260	役務費	615,717 円	
	職員人件費 ②		0	725	359	375	公課費	320,000 円	
	総事業費 (①+②)		2,984	4,568	3,797	4,845			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		自動車事故共済保険金収入					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			消防団車両更新事業				担当部	危機管理局		
一般会計							担当課	危機管理課		
款	項	目					課等長名	岡本 圭二		
9	1	2					作成者	石川 孝志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	防災体制の充実							
	目的	平成13年6月に「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」が施行され、本市も特定地域の指定を受けたため、消防団の消防自動車についても規制の対象となり使用期限が切れることに伴い、車両の更新を行い、環境に配慮する。	主たる内容	○消防ポンプ自動車（CD-1）の更新						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	消防団員	事業期間	平成20年度 ~ 平成27年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		消防団ポンプ自動車 3台更新 (第6、13、21分団)		消防団ポンプ自動車 3台更新 (第4、5、15分団)		消防団ポンプ自動車 2台更新 (第7、10分団)		消防団ポンプ自動車 2台更新 (第1、14分団)		
成果 (できたこと)		新型のポンプ車はポンプの性能が良く、環境に配慮した車両となった。消防団のやる気にもつながり、3年連続で県大会に入賞した。								
課題 (できなかったこと)		県費補助金の交付決定が遅いため、車検までに車両の更新が出来なくて、分団詰所に1ヶ月弱ポンプ車が無い状態になってしまった。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		ポンプ車更新率（%）			28.6	42.9	52.4	61.9	90.5	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		41,384	41,383	28,832	30,036	合計	28,832,300 円		
	財源	特定財源	10,267	7,761	6,426	5,174	役員費	17,330 円		
		一般財源	31,117	33,622	22,406	24,862	備品購入費	28,814,970 円		
	職員人件費 ②		0	1,450	718	749				
	総事業費 (①+②)		41,384	42,833	29,550	30,785				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		消防施設整備費補助金（県）						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			衣浦東部広域連合分担事業（単独経費）				担当部	危機管理局	
一般会計							担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	2					作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	消防団員の報酬や活動費等を負担し、消防力の強化を図る。	主たる内容	衣浦東部広域連合消防局の非常備消防分（消防団に係る費用）の分担金 ・消防団員報酬 ・消防団員退職報償金 ・消防団員出動手当て等					
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	消防団員	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）		衣浦東部広域連合分担金（単独経費）	
成果（できたこと）		消防団員の報酬等の充実ができた。							
課題（できなかったこと）		各分団消防団活動を一生懸命頑張ってくれているが、団員の確保に苦労している。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度（決算）	22年度（決算）	23年度（決算）	24年度（予算）	23年度事業費内訳	
	事業費 ①		49,941	46,630	46,943	53,196	合計 46,943,000 円		
	財源	特定財源	4,840	3,591	5,402	5,989	負担金、補助及び交付金 46,943,000 円		
		一般財源	45,101	43,039	41,541	47,207			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		49,941	46,630	46,943	53,196			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			災害補償事業				担当部	危機管理局		
一般会計							担当課	危機管理課		
款	項	目					課等長名	岡本 圭二		
9	1	3					作成者	石川 孝志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	防災							
		施策の内容	防災体制の充実							
	目的	水防活動中に怪我などをした場合に災害補償費を支払い、団員等の生活の補償をする。			主たる内容	水防作業中に災害にあった水防従事者に対し、刈谷市消防団員等公務災害補償条例の規定に基づき災害補償を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	水防団員			事業期間	~				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
実績なし		実績なし		実績なし						
成果 (できたこと)										
課題 (できなかったこと)										
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	182	合計 0 円			
	財源	特定財源	0	0	0	91				
		一般財源	0	0	0	91				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費 (①+②)		0	0	0	182				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			災害対策管理事業	担当部	危機管理局
一般会計				担当課	危機管理課
款	項	目		課等長名	岡本 圭二
9	1	4		作成者	石川 孝志

PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全		
		基本施策	防災		
		施策の内容	防災体制の充実		
	目的	災害に備えて、備蓄倉庫内の非常食について計画的に更新し、資器材の管理等を行い、災害発生時に市民の避難所等での生活を維持する。	主たる内容	○備蓄品等消耗品に関する費用 ○防災備蓄倉庫の維持管理に関する費用 ○防災備蓄倉庫の修繕に関する費用 ○浄水装置保守点検に関する費用	
	位置づけ	関連計画		刈谷市地域防災計画	
		根拠法令			
		対象者	市民	事業期間	～
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

B D O A 実 施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
	・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・車椅子対応型トイレ購入 ・浄水装置保守点検		・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・車椅子対応型トイレ購入 ・浄水装置保守点検		・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・避難所用段ボール衝立等購入 ・被災地への支援物資（毛布・食料等）の補充 ・備蓄倉庫電気料 ・浄水装置保守点検		・備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）更新購入 ・備蓄倉庫電気料 ・浄水装置保守点検		
	成果 (できたこと)	備蓄倉庫の備蓄品（水・クラッカー・アルファ米等）について、計画的に更新を行い充実を図ることができた。また、東日本大震災を受けて、避難所で使用する段ボール衝立や襖材の更衣室用衝立等を購入し、避難所での個々のスペースを確保することができる。							
	課題 (できなかったこと)								
	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標									
成果 指標									
他市との 比較検証									

C 事業 コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①	6,472	6,287	25,308	5,624	合計	25,307,887 円	
	財 源	特定財源	0	0	812	0	需用費	24,187,537 円
		一般財源	6,472	6,287	24,496	5,624	役務費	297,150 円
	職員人件費 ②	0	2,175	4,666	5,245	委託料	220,500 円	
	総事業費 (①+②)	6,472	8,462	29,974	10,869	工事請負費	602,700 円	
	建設 事業	全体事業費		0	23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0	防災事業費寄付金					
25年度以降の事業費見込		0						

会計名		防災情報システム整備事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	課等長名	岡本 圭二	
9	1					4	作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	情報の収集・集約により、的確な意思決定を行う。また被害情報の収集により、詳細に状況の把握ができる。収集した情報をすべての部署で共有すること。			主たる内容	新庁舎建設に伴い、災害対策本部となる会議室に各種情報を表示する大型モニター及び災害情報を集約するシステムを整備する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市職員		事業期間	平成22年度 ~ 平成23年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		50インチ×4面 マルチビジョン 30インチ液晶テレビ 6台		防災情報システム整備 (災害情報の一元化) (H22繰越分)					
成果 (できたこと)		災害対策本部となる防災会議室に大型のモニターで各種情報を集約して見ることができるようになった。							
課題 (できなかったこと)		災害情報を企業や市民に伝達すること。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	36,685	30,800	0	合計	30,799,965 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	24,073,665 円	
		一般財源	0	36,685	30,800	0	備品購入費	6,726,300 円	
	職員人件費 ②		0	1,450	4,666	0			
	総事業費(①+②)		0	38,135	35,466	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			同報系防災行政無線整備事業	担当部	危機管理局
一般会計				担当課	危機管理課
款	項	目		課等長名	岡本 圭二
9	1	4		作成者	石川 孝志

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			
		基本施策	防災			
		施策の内容	防災体制の充実			
	目的	地震や豪雨等の災害発生時に、市民が対策や避難をすばやく行うことができるように、防災行政無線等により緊急情報を瞬時に市民に伝達する。	主たる内容	同報系防災行政無線設置し、地元FM局の割込み放送に接続し、緊急放送を伝達する。そして、防災ラジオを安価で市民に配布し、災害時に備える。 また、小中学校などの公共施設へJアラートを接続し、緊急地震速報を流す。		
	位置づけ	関連計画		刈谷市地域防災計画		
		根拠法令				
		対象者	市民	事業期間	平成23年度 ~ 平成29年度	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
	_____		_____		・電波伝搬調査 71箇所 ・実施設計		・同報系防災行政無線設置 (屋外拡声子局10箇所) ・FM局割込み放送システム設置 ・公共施設へのJアラート接続 (45施設)		
	成果 (できたこと)	市内全体 (71箇所) について電波伝搬調査を行い、電波状況確認することが出来た。							
	課題 (できなかったこと)	屋外拡声子局について、津波危険地域や浸水想定区域の10箇所しか設置しないため、全地域をカバーできない。							
	指標名称 (単位)				実績値			目標値	
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動 指標	情報伝達箇所数 (箇所)				-	-	10	66	
成果 指標									
他市との 比較検証									

C 事業コスト	単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①	0	0	3,045	77,600	合計	3,045,000 円	
	財源	特定財源	0	0	1,350	65,000	委託料	3,045,000 円
		一般財源	0	0	1,695	12,600		
		職員人件費 ②	0	0	1,436	2,997		
		総事業費 (①+②)	0	0	4,481	80,597		
	建設事業	全体事業費		0	23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0	緊急市町村地震防災対策事業費補助金 (県)					
25年度以降の事業費見込		0						

会計名							担当部	危機管理局	
一般会計			防災備蓄倉庫整備事業				担当課	危機管理課	
款	項	目					課等長名	岡本 圭二	
9	1	4					作成者	石川 孝志	
総合計画 施策体系							分野	福祉安全	
			基本施策	防災					
			施策の内容	防災体制の充実					
PLAN 事業概要 計画	目的	東日本大震災を受け、避難所の備蓄品について検証し、必要物品について計画的に購入する。 また、北・中・南部のJA跡地を活用した防災広場に、拠点的な防災備蓄倉庫を備え、災害時の地域防災拠点として整備するとともに、古くなった備蓄倉庫についても随時更新し、防災力の強化を図る。				主たる内容	○地域防災備蓄倉庫設置 ○地域防災備蓄倉庫改修 ○避難所備蓄倉庫設置 ○避難所備蓄倉庫更新 ○備蓄品購入に関する費用		
	位置づけ	関連計画	刈谷市地域防災計画						
		根拠法令							
	対象者	市民		事業期間	平成23年度 ~ 平成27年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
BDO 事業実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
					・福祉避難所備蓄倉庫設置(新設2箇所) ・福祉避難所用備蓄品購入(新設2箇所、旧備蓄倉庫2箇所)		・地域防災備蓄倉庫設置(東境) ・地域防災備蓄倉庫改修(元刈谷) ・避難所備蓄倉庫設置(北部生涯学習センター) ・避難所備蓄倉庫更新(9箇所) ・備蓄品購入		
	成果(できたこと)	福祉避難所(4箇所)を指定し、災害時に高齢者や障害者などの災害時要援護者を受け入れることが可能となった。							
	課題(できなかったこと)								
	指標名称(単位)					実績値		目標値	
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
成果指標	備蓄倉庫更新率(%)				-	-	-	28	84
活動指標									
A 実施	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	123,500	50,947	合計	123,499,894 円	
	財源	特定財源	0	0	0	6,000	需用費	4,699,791 円	
		一般財源	0	0	123,500	44,947	役務費	46,000 円	
	職員人件費②		0	0	6,461	6,368	工事請負費	5,199,600 円	
	総事業費(①+②)		0	0	129,961	57,315	公有財産購入費	111,386,568 円	
	建設事業	全体事業費			0	23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費			0						
25年度以降の事業費見込			0						

会計名		地区防災対策事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	課等長名	岡本 圭二	
9	1					4	作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	福祉安全					
			基本施策	防災					
			施策の内容	防災意識の高揚					
	目的		自主防災会の開催する防災訓練などの活動を通して、市民の防災意識の高揚や地域の防災力の強化を図り、刈谷市を災害に強いまちとする。		主たる内容	○自主防災会の訓練指導 ○自主防災会謝礼 22地区 ○講師などの派遣に関する費用 ○災害時に使用する井戸の水質検査に関する費用 ○自主防災会活動支援のための補助金 補助率 防災施設整備事業 4/5 防災資機材整備事業 4/5 防災活動事業 4/5			
	位置づけ		関連計画	刈谷市地域防災計画					
			根拠法令	刈谷市自主防災事業補助金交付要綱					
	対象者		市民		事業期間	平成16年度 ~			
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・自主防災事業補助金 10地区 2,987,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 30回 3,380人		・自主防災事業補助金 7地区 1,922,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 35回 4,073人		・自主防災事業補助金 10地区 2,817,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 36回 3,633人		・自主防災事業補助金 15地区 3,000,000円 ・地区自主防災訓練 22地区 40回 4,200人	
成果 (できたこと)		地域が活動に取り組み易いような補助を行うことにより、個人や地域が「自分のまちは自分たちで守る」という気持ちを持ち、災害に対する備えを行うことができた。そして、市民が自主的に防災訓練に参加するようになり、出席者の数も年々増加した。							
課題 (できなかったこと)		各地区が防災訓練を1回以上行うようになったが、地区によっては内容が単調となっている。補助金について、もっと有効的に使われるよう、アドバイス等行うことが必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		自主防災訓練参加者数(人)			3,380	4,073	3,633	4,200	4,500
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		5,096	2,862	4,407	6,683	合計 4,407,184 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	440,000 円	
		一般財源	5,096	2,862	4,407	6,683	需用費	543,652 円	
	職員人件費 ②		0	1,885	7,896	10,414	委託料	606,532 円	
	総事業費(①+②)		5,096	4,747	12,303	17,097	負担金、補助及び 交付金	2,817,000 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		被災地支援等対策事業				担当部	危機管理局		
一般会計						担当課	危機管理課		
款	項					目	課等長名	岡本 圭二	
9	1					4	作成者	石川 孝志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	防災						
		施策の内容	防災体制の充実						
	目的	被災地支援のために物資の輸送のための費用を確保する。		主たる内容	○支援物資の運搬に関する費用 ○ボランティアバス借上げに関する費用				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	被災地		事業期間	平成23年度 ~ 平成23年度				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		・支援物資運搬料 ・ボランティアバス借上料		_____	
成果 (できたこと)		自転車の運搬や市民ボランティアを派遣し、被災地の支援を行うことが出来た。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	2,357	0	合計	2,356,800 円	
	財源	特定財源	0	0	500	0	役務費	590,100 円	
		一般財源	0	0	1,857	0	使用料及び賃借料	1,766,700 円	
	職員人件費 ②		0	0	359	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	2,716	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0		防災事業費寄附金			
25年度以降の事業費見込		0							